Creative Enzymes®

フィコビリプロテイン β-システイン-155 フィコビリンライアー

Cat. No. EXWM-5333

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	シアノバクテリアと赤藻に見られるこの酵素は、フィコビリン色素であるフィコシアノビリンをフィコビリプロテインC-フィコシアニンおよびフィコエリスロシアニンのβサブユニットのシステイン155に付加する反□を触媒します。ここで使用されている番号はアナベナの酵素に□□しており、他の生物ではわずかに異なる場合があります。
別名	cpcT（遺伝子名）；cpeT1（遺伝子名）；cpcT1（遺伝子名）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.4.1.30
反□	(1) [C-フィコシアニン β-サブユニット]-Cys155-フィコシアニobilin = アポ-[C-フィコシアニン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニobilin; (2) [フィコエリスロシアニン β-サブユニット]-Cys155-フィコシアニobilin = アポ-[フィコエリスロシアニン β-サブユニット] + (2R,3E)-フィコシアニobilin
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。